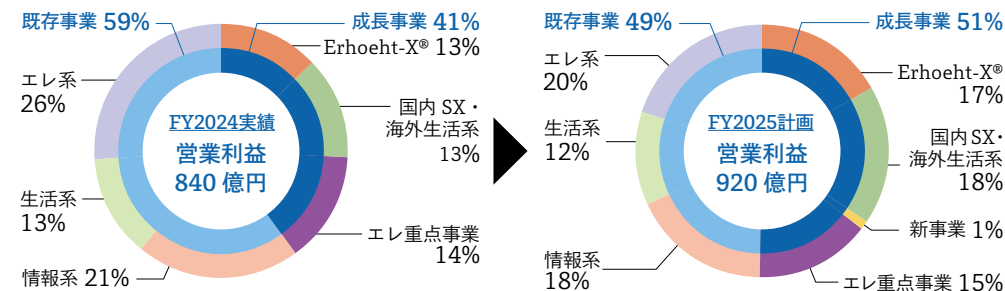


指標と目標

「Digital & Sustainable Transformation」をキーコンセプトとした事業ポートフォリオ変革による持続可能な社会の実現と企業価値の向上を評価するため、成長事業「DX(Erhoecht-X®)」「国内SX・海外生活系」「新事業」の営業利益構成およびSDGsに対する事業貢献を定めた「TOPPAN Business Action for SDGs」にて「環境」「まち」「ひと」の3つのテーマに区分した各成長事業と連携する目標値を設定し、これらを指標としています。

「環境」における「サステナブルパッケージの売上比率」は生活系事業のエコプロダクト・ソリューションの拡大の指標として、「まち」における「生活を豊かにするサービス数(メタバースやweb3時代を見据えたプラットフォーム活用)」はDX事業における安全なパーソナルデータ関連ビジネスの指標として、「ひと」における「健康に貢献するサービス数」は新事業における健康寿命延伸関連ビジネスの指標としてそれぞれ位置付けています。

成長事業「DX(Erhoecht-X®)」「国内SX・海外生活系」「新事業」の営業利益構成



※構成比は、調整額控除前の営業利益を分母を使用して算出

成長事業と連携する「TOPPAN Business Action for SDGs」

【環境】 サステナブルな地球環境	【まち】 安全安心で豊かなまちづくり	【ひと】 心と身体の豊かさと人のエンパワーメント
サステナブルパッケージの売上比率※1	生活を豊かにするサービス数※2 (メタバースやweb3時代を見据えたプラットフォーム活用)	健康に貢献するサービス数※3
2024年度実績:46%	2024年度実績:35	2024年度実績:36
2025年度目標:50%	2025年度目標:50	2025年度目標:50
2030年度目標:100%	2030年度目標:65	2030年度目標:80

※1 SX重点テーマパッケージ製品・厚板紙パッケージ製品・モノマテリアル軟包材製品を対象。目標値は単年度計算

※2 個人情報に安全に扱うメタバースおよびweb3を見据えたプラットフォームを活用したサービスを対象。目標値は過去からの累積数

※3 ヘルスケア分野で付加価値を提供するサービスを対象。目標値は過去からの累積数